

2022年8月3日(水)第一水曜祈祷会

ヨハネの福音書9:1~12

「因果応報ではない福音」

**【背景】 \* 盲人の癒し…ヨハネの福音書における「第六のしるし」**

- ① 仮庵の祭りが行われる中で、イエスは人々に「わたしは世の光です」と告げられた。
- ② ユダヤ人たちは霊的盲目のゆえにイエスが神から遣わされた方であることを認めなかった。
- ③ 盲人の開眼は来るべきメシアの御業(イザヤ29:18、35:5、42:7)。安息日の癒し(9:14)。

**【観察と黙想】**

**1. イエスは私たちの苦難に目を留められる(9章1~3節)**

- ① 「生まれたときから目の見えない人」とはどういう人のことですか。  
→
- ② 弟子たちは盲人に対してどういふ思いをもって、イエスに質問したのですか。  
→
- ③ イエスは弟子たちの質問に対し、どのように答えられましたか。  
→

**2. イエスは私たちの霊の目を開かれる(4~7節)**

- ① イエスの言われた「わたしたち」とは何を表していますか。  
→
- ② イエスの言われた「昼のうち」「働くことのできない夜」とは何を表していますか。  
→
- ③ 「シロアムの池で洗いなさい」という命令は、彼にとってどんな意味がありましたか。  
→

**3. イエスは私たちを真の信仰に導かれる(8~41節)**

- ① 町の人たちは彼が見えるようになってどんな反応を示しましたか。  
→
- ② 10節、11節の人々の質問に対して、彼はどう答えていますか。  
→
- ③ イエスは町を追い出された彼を見つけ出して、どうされましたか(35~38節)。  
→

**【適用と分かち合い】**

- ① イエスはどのようにして盲人に目を留められたのですか。
- ② イエスは盲人の癒しを通して何を教えようとされたのですか。
- ③ イエスは今日の私たちに何を願っておられるのですか。